

このニュースは、国土交通記者会、ときわクラブ、TX沿線の各記者クラブ及び報道各社にリリースします。

平成28年10月19日
首都圏新都市鉄道株式会社



平成31年度末の輸送力増強に向けて 車両5編成(30両)を増備します

つくばエクスプレス(TX)を運営する首都圏新都市鉄道株式会社(代表取締役社長 柚木 浩一、本社:東京都台東区)では、朝間時間帯の混雑緩和対策等を実施するため、車両を増備し、大幅な輸送力増強を行うこととしましたので、お知らせします。

1. 概要

(1) 車両の5編成増備、運行本数増加

朝ラッシュ時間帯1時間の最混雑区間(青井駅~北千住駅)の運行本数を現在の22本から25本に3本増加する等、朝時間帯を中心に輸送力の増強を図ります。

(2) 一部交直車両のボックスシートをロングシート化

一部交直車両(23編成中16編成)のボックスシートをロングシートに改造し、車両定員増とお客様のスムーズな乗降を図ります。

朝ラッシュ時間帯の供給輸送力を14~15%程度増加する計画です。

2. 事業期間(予定)

(1) 車両の5編成増備、運行本数増加

▶ 平成31年度末の運用開始を予定しています。

(2) 一部交直車両のボックスシートをロングシート化

▶ 平成29年度から順次改造作業に着手し、同年夏頃より、改造作業を完了した車両から順次、営業線で使用開始する予定です。

3. 事業費総額

車両の増備、それに伴う車両基地の増備、変電設備の増強等、及びロングシート化について概ね100億円程度を予定しています。